

事業番号	09 06 01	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農業金融指導事業費			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	農村振興課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 1 夢ある農業を実践する経営体の育成		E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出		実施期間	不明 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	制度資金に関する調査・研修、保証機能の強化を図り、農業経営に必要な資金を円滑に供給する基盤の整備を図る。							
現状（予算編成時）	<p>○農業金融の円滑な推進を図るために必要な指導及び制度の周知を行う必要がある。</p> <p>○意欲ある農業者の農業近代化資金等の借入れにあたり、無担保・無保証人で貸付けが受けられる金融体制を維持する必要がある。</p>							
県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）		【左記の説明、根拠法令等】 農業金融制度を円滑に推進し、制度を広く県民に周知するためには県の関与が必要である。 日本政策金融公庫法、農業近代化資金金融通法、農業信用保証保険法					
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)							
	市町村・融資機関等への制度資金の周知を図る研修会の開催 2回(150人) (設定理由: 地方事務所・農業改良普及センター及び市町村・融資機関等の担当者それぞれへの制度資金の周知を図る必要があることから2回(150人)と設定)							
	② 事業内容 (単位:千円)							
		項目	実施方法	H28事業実績		H28		H29
					(当初)	(決算)	(当初)	
	1 ㈱日本政策金融公庫資金需要額調査等	直接	融資機関に対する調査の実施(1回) 市町村・融資機関等への制度資金の周知を図る研修会の開催(1回)	963	843	963		
	2 農業信用基金協会への出捐	出捐金	無担保無保証人による貸付けのリスクに備えるため、農業信用基金協会が行う特別準備金の積立てに対して出捐	18,703	3,237	5,880		
	3 経常経費	直接	制度資金に関する業務に要した経費	546	338	509		
	4 国庫返還金	直接	漁業信用基金協会出資金国庫補助相当額返還		6,071			
			合計	20,212	10,489	7,352		
事業コスト	区分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度			
	予算額	前年度繰越						
		当初予算	8,670	20,212	7,352			
		補正予算		-9,306				
		合計(A)	8,670	10,906	7,352			
	Aの財源	一般財源	546	546	509			
		県債						
		国庫支出金						
		その他	8,124	10,360	6,843			
	ト	決算額(B)		10,489				
概算人件費	職員数(人)	0.04	0.04	0.24				
	概算人件費(C)	331	317	1,899				
	概算事業費(B(A)+C)	331	10,806	9,251				
目標に対する成果の状況	市町村融資機関等への制度資金の周知を図る研修会を2回開催した。これにより農業金融の円滑な推進を図るために必要な指導及び制度の周知を行うことができた。							

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き農業制度資金の円滑な融資による経営基盤の強化・新規就農者支援を推進していく。